## プログラム 第6回日本神経病理学会近畿地方会 2012年12月1日(土)

<世話人会>  $12:00\sim12:50$  (3 F会議室) <標本展示>  $13:00\sim14:45$  (第 3 実習室) <口 演>  $14:55\sim16:25$  (第 3 実習室)

 $14:55\sim15:00$ 

開会の辞: 大阪赤十字病院 病理部 新宅 雅幸先生

## セッション1:座長 新宅 雅幸先生(大阪赤十字病院 病理部)

 $15:00\sim15:40$ 

1. 小児 high grade glioma の 1 例

○児玉良典1)、埜中正博2)、森永友紀子1)、森清1)、眞能正幸1)

- 1) 国立病院機構大阪医療センター 臨床検査科、2) 同脳神経外科
- 2. 進行性核上性麻痺と臨床診断され、大脳皮質基底核変性症と病理診断した一例
  - ○森千晃、井上貴美子、豊岡圭子、藤村晴俊

国立病院機構刀根山病院 神経内科

## セッション 2: 座長 藤村 晴俊先生(国立病院機構 刀根山病院 神経内科)

 $15:40\sim16:20$ 

- 3. 脊髄小脳失調症 type 6 の1剖検例
  - ○新宅雅幸 1)、金田大太 2)
  - 1) 大阪赤十字病院 病理部、2) 同神経内科
- 4. ステロイド抵抗性であり、免疫グロブリン大量療法が奏功した抗 SRP 抗体陽性ミオパチーの一例 ○別宮 豪一 ¹)、隅 寿恵 ¹)、棚橋 貴夫 ¹)、甲田 亨 ¹)、藤村 晴俊 ²)、望月 秀樹 ¹)
  - 1) 大阪大学神経内科、2) 刀根山病院神経内科

## $16:20\sim16:25$

閉会の辞:京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学 伏木 信次